

## 平成22年度 特別養護老人ホームふるさと（短期入所）事業計画

### 【理念】

団体生活の枠にとらわれず、家庭生活により近い施設生活の提供を行う。

### 【年間目標】

- (1) サービスの質の向上を図る
- (2) ご家族との太いパイプ作り
- (3) 地域の居宅ケアマネージャーとの太いパイプ作り
- (4) 長期入所者と合わせて99.5%以上の稼働率を目指す

### 【実践計画】

- (1) サービスの質の向上を図る
  - ・ケアプランの実践とモニタリングの強化により、個々のニーズに応じたケアを実践する事で、満足度の高いサービスを行う。
  - ・安全に過ごして頂くために、個々に応じた環境整備を行うと共に、個々の状態に合わせた介護用品の提供を行い、快適な環境作りに努めて行く。また、リスクマネジメントを行い、未然に事故を防ぐ対策を行う。
  - ・入・退居時の荷物チェックの徹底と、洗濯に出す際は専用ネットを使用し、紛失及び忘れ物の防止に努める。
  - ・入職年数に関係なく、一定水準を満たしたケアの提供を行い、対応の統一を図る。
  - ・レクリエーションの実践により、楽しく、快適に過ごして頂けるよう努めて行く。
  - ・報告・連絡・相談を密にする事で、業務を円滑に遂行し、職員一人一人が使命感を持ち行動する事で、チームとしての成長を目指す。
- (2) ご家族との太いパイプ作り
  - ・報告・連絡・相談を円滑に行う事で、信頼ある関係作りに努める。
  - ・ご家族様のニーズの把握と実践により、満足度の高いケア提供を行う。その為に、ご家族とのコミュニケーションの機会を確保して行く。
- (3) 地域の居宅ケアマネージャーとの太いパイプ作り
  - ・ご利用者様に関する報告・連絡・相談を行い、信頼関係の構築を図る。また、問い合わせに対し、迅速な対応を行う。
  - ・積極的に担当者会議に参加し、コミュニケーションを図る。参加出来ない場合は照会にて情報提供を行う。

(4) 長期入所者と合わせて 99.5%以上の稼働率を目指す

- ・空床が出ないように、ベッドコントロールを行う。

<対策>

- ① 在宅のケアマネージャーと連絡を密にする。
- ② 新規受入れを積極的に行う。
- ③ 長期入所者のベッドを有効活用する。